

### 今年で5周年！パートナーシップ宣誓制度

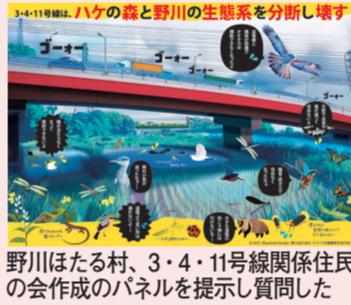


坂井えつ子  
(緑・つながる)

●制度導入を求める陳情書を採択したこともあり、市の制度導入を評価している。(ア)利用数は、(イ)宣誓した方が受けられる事業は、

部長 (ア)7組の利用があった。利用を検討している方からの問い合わせがある。(イ)市営住宅、高齢者住宅への入居申込み、両親学級他にも対象事業があると思われるので、いま一度各担当課に働きかける。

●同性婚や選択的夫婦別姓が法制化されないので市ができることに尽力いただきたい。(ア)宣誓した方のお子さんや親御さんも併せて宣誓できるファミリーシッ



野川はたる村、3・4・11号線関係住民の会作成のパネルを提示し質問した

### 設計見直しコストダウン でよりよい市庁舎建設を



水上洋志  
(日本共産党)

●庁舎等建設について質問する。(ア)入札不調の課題はコストダウン。現設計にこだわらず、設計変更が必要ではないか。(イ)現行の建設費が幾らなのか積算し議会と市民参加で検討すべきである。(ウ)中止・凍結はあり得ないのではないか。

●子ども誰でも通園制度について、子どもの権利保障と保育の質を低下させない努力が必要であり質問す

### いわゆるごみ屋敷問題 先進事例を研究しよう



安田けいこ  
(生活者ネット)

ごみ屋敷問題は高齢や孤独などで今後増加すると予測されるが、市の所管課がなく、国の法律や制度もない。(ア)これまでの対応事例は、(イ)総務省の調査では所有者やその世帯に経済や健康等に課題がある事例が多く、福祉的視点での「人」への支援が欠かれない。

副市長 (ウ)多くの部署が関わり解決することが重要

は手紙等で適正管理をお願い



足立区の広告 (一部画像処理)

### 市民の健康を守る施策 図書サービス充実／市章



河野麻美  
(自由民主党)

●(ア)市内小中学校や保育園でインフルエンザが急拡大し学級閉鎖が相次ぐ中、他市は都補助を活用しワクチンの費用助成を実施している。本市もフルミストを含め助成すべきである。(イ)成人歯科健診は健康寿命延伸や医療費抑制に有効だが本市の受診率は1割である。無関心層への対応や中期以降の重点化を含め受診率向上の取組を求める。

●(ア)開館時間内に図書館を利用できない市民も増える中、予約した本を駅などで受け取れる図書専用ロッ

クを充実し、障害者の雇用について、報酬改定の影響と市の支援策の拡充を求めました。

### 行き詰まった庁舎等建設 建築費削減の具体策は？



渡辺大三  
(子ども情報)

庁舎等建設問題の2回の入札不調、中止という状況の中でどう判断が一番市民にとって利益になるのかきちんと判断していく必要がある。(ア)設計を大幅に見直して大幅なコスト削減を図る場合に、床面積の縮減が削減に資するという認識に立っているか。(イ)直接請求された「見直し案(市民案)」で採用されている三つの「床面積を減らす手法」(「地下駐車場をやめる」「階段を6階建から5階建にして共用部分を減らす」「免震構造に統一して不要な壁や柱をなくす」)は、今後行政が検討を進める中

で、取り入れられる要素があるか。(ウ)既存ストックの活用で庁舎建設予定地の建築面積を大きく削減することも検討するのか。(エ)庁舎と福祉会館は複合建築物として建てるのが一貫して市の考え方だったが。

部長 (ア)延床面積の縮減が有効な手段の一つであると認識。(イ)階数を減らすことが有効な手段の一つと考えている。(ウ)既存施設活用により延床面積の縮減を図る際、第二庁舎及び同駐車場の活用は視野に入る。ただし賃貸物件であることから、貸主との事前相談は最低限必要。(エ)延床面積の縮減のためには福祉会館の切り離しも手段の一つである。

### 学校トイレの臭気対策を 旧みどり号の代替手段を



たけ久貴  
(日本共産党)

●「トイレが臭い」という声が挙がっている。児童生徒の衛生環境及び学習環境の向上、並びに教職員労働環境改善のために対策が必要である。学校でトイレをしないようにしているという声があり、健康上の問題としても考えないといけない。PTA連合会は市長と教育長に要望書を出しているが、応えるべきであり、実施していただきたいと求める。

部長 (ア)各団体の判断で民間のバス事業者等を使っていると考えている。(イ)各課において適切な対応がされている。

●なくなくなったみどり号は、

### 子どもの権利を推進する 子どもの権利委員会を



片山かおる  
(子ども情報)

小森井の子どもの権利条例には推進計画や権利委員会の規定がない。市立保育園、民設民営学童でのプールの死亡事故、公設学童の大規模化、学校トイレの悪臭等、子どもの意見が反映されず深刻化する問題が多発している。(ア)子どもの権利部会の議論は、(イ)子どもオンブズパーソンは独立した第三者機関として機能しているか。市立保育園廃園問題は権利侵害に当たらないか調査して市に提言すれば裁判は頻発しなかった。(ウ)地裁判決で勝訴した原告のお子さんは一人だけの保育となったが子どもの最善

の利益は保障されたと言えるか。(エ)プールの死亡事故で子どもの権利に即した対応は、(オ)子ども委員が参加する子どもの権利委員会の検討を、のびゆく子どもプランに包含すると子どもの権利が見えなくなる。

部長 (ア)子どもの権利の日や子どもが楽しめる普及活動の支援を検討。(イ)機能している。(ウ)最善の利益を侵害する保育は行っていない。(エ)重大な事故が起きたことを重く受け止める。(オ)子ども子育て会議の中に位置付けて確認することが重要。その他、公民館有料化問題と三多摩テーゼについて質問しました。

### 物価高騰から市民生活を 守る緊急対策を



森戸よう子  
(日本共産党)

●物価高騰は全ての階層に押し寄せてきている。(ア)全ての世帯に、幅広く利用できるお米券を支給しないか。(イ)介護や中小事業者等への支援を検討するかどうか。いつまでに検討するのか。

部長 (ア)関係部署とも調整を行いながら検討する。市長 (イ)スピード感を持って検討・協議を行う。

●認定学童保育所の準備状況について、(ア)全員入所の原則は堅持すべきではないか。(イ)場所と財源の確保が課題である。公共施設マネジメント担当や財政担当に協力を求めるべきだ。市長 (ア)引き続き全員入